

飯盛物語 2



学校教育目標

「命をだいに 人をだいに 自然をだいに美しく」

～やる気(心) 思いやりの心 たくましい心の育成～

飯盛中テーマ「自立 創造 貢献」

R6年度の合言葉「日々前進！」

～昨日の自分よりもさらに一歩前へ！～

第5話 令和6年5月31日発行

校長 池田英二

早いもので、もう明日から6月になります。6月というと、梅雨というイメージがありますが、校内外では多くの行事が計画されています。1学期を締めくくる月と言ってもいいでしょう。充実した月にしていきたいものです。

8日(土)～9日(日)は、「諫早市中総体」【陸上部は11日(火)も実施】、20日(木)～21日(金)は、「1学期末テスト」、24日(月)～30日(日)は、「飯盛っ子の心を見つめる教育週間」と行事が目白押しです。子どもたちには、気持ちの切り替えをして、一つひとつの行事に、集中して臨んでほしいと思っています。特に1年生にとっては、初めての「定期テスト(期末テスト)」が実施されます。毎日時間を決めて計画的な家庭学習に取り組んでほしいと思っています。1学期の成績に大きく関わるテストなので早め早めにしっかりと取り組むことが大切です。

これから梅雨になり、湿度が高くジメジメとした天気が続くと思いますが、体調管理にも十分に気をつけていきたいですね。皆様方、どうぞご自愛ください。



5月24日(金)3年生第1回実力テスト終了！

先日、3年生の第1回目の実力テストが終了いたしました。教室に行くと、それぞれの生徒が真剣に実力テストを受けていました。実力テストは年間3回【5月、9月、10月】計画されています。本年度から公立高校の入試制度が変わり、公立高校の特別選抜検査は、1月28日(火)、一般選抜学力検査は2月18日(火)～19日(水)、チャレンジ選抜検査は3月12日(水)に実施されます。公立高校の入試に関しては、進路指導主事の平浩樹先生が発行されている進路だより「進路53」に分かりやすく紹介されていますので、保護者の皆様、熟読をお願いいたします。【公立入試については、進路だよりNO3をご覧ください。】3年生にとって、あと8か月ほどで本格的な入試が始まります。入試に向けて3年生には、これからしっかりとした学力を身につけてほしいと思っています。私は、9年間の義務教育の出口は、中学校の卒業式ではなく、3年生53名の生徒の進路実現だと思っています。3年生の皆さん、1日いちにちを大切に、しっかりとした目標を立てて努力【家庭学習】を続けてください。私たち教職員も、3年生のこれからの頑張りに心からエールを送り続けたいと思います。がんばれ3年生！！



5月27日(月)表彰伝達式

先日、表彰伝達式を行いました。3月から4月下旬に行われた大会の表彰です。報告いたします。

- 3月10日 バレーボール女子「長崎県立西彼少年の家バレーボール大会」
団体第3位 代表：3年出田紗菜さん
- 4月13日 ソフトテニス女子「第35回諫早市長杯中学校スポーツ選手権大会」
団体第3位 代表：3年菊地梨沙さん
- 4月27日 ソフトテニス女子「諫早市中学生春季ソフトテニス大会3年生女子の部」個人戦 第3位
選手：3年菊地梨沙さん 3年中道湖子さん
- 4月27日 ソフトテニス男子「諫早市中学生春季ソフトテニス大会2年生男子の部」個人戦 優勝！！
選手：2年野中昇龍君 2年山口想羅君
- 4月28日 バレーボール男子「令和6年度諫早市中学校春季バレーボール大会」
団体第3位 代表：3年林田蒼以君

選手の皆さん、入賞おめでとうございます！！



市中総体での飯盛中のさらなる活躍を期待しています！！

5月29日(水)飯盛中学校生徒総会終了!

令和6年度の飯盛中生徒会のスローガンは、「挑戦 ～自分の壁を越えろ～」です。これは目の前の勉強や部活動などに対して目標を定め、自分で限界を決めることなく、何事にも全力で挑む生徒でありたいという意味が込められています。とても良いスローガンです。

このスローガンのもとに、5つの努力目標があります。

- (1) けじめのある学校にしよう。
- (2) 各行事でクラスの団結を深めよう。
- (3) ワンストップあいさつをしよう。
- (4) ボランティアに積極的に取り組もう。
- (5) 礼儀のある学校にしよう。です。

飯盛中の生徒は、明るく元気があり、やるべき時には、全員でしっかりと協力して取り組むことができる生徒たちです。生徒会役員会からの提案で、「飯中向上プラン」も出されました。今年、縦割りや各学年の触れ合いを増やす取組について話し合われました。全校生徒がさらに仲良くなる取組でたいへん感心しました。生徒総会の議事の中では、色々な意見や要望もでてきました。一つひとつの意見や要望について生徒会役員がしっかりと丁寧に対応していました。さすが飯盛中学校の生徒会役員です。私にとっても、生徒の生の声を聴くことができとても有意義な生徒総会になりました。これからより良い飯盛中学校にしていくために、どのようにしたらいいのかを生徒の皆さんから出た要望も含めてじっくりと考えていきたいと思いました。校長の話では、生徒総会の講評と今まで昼休みや放課後の時間も使って頑張ってきた生徒会役員の皆さんへのねぎらいの言葉を述べました。そして最後に全校生徒にお願いをしました。

それは、最近、子どもたち同士の言葉遣いがとても気になります。友達の容姿をからかってトラブルになったこともありました。ご家庭や地域の中でも子どもたちの言葉遣いについて、もし気が付かれたら、ご指導をしていただけたらと思います。そういう訳で最後に、全校生徒へ以下をお願いをしました。

「それは飯盛中から「うざい」「きもい」「死ね」「殺すぞ」といった自分が言われて嫌な言葉や悪口をなくすことです。生徒会の目標にもある「いじめのない学校にしよう」に直接つながるものです。特に、「死ね」「殺すぞ」という言葉は、命の尊さ、重さを考えた時、絶対に使ってはいけない言葉です。飯盛中からこのような人を傷つける言葉は絶対になくしていきましょう。その代わり皆さんの気持ちが良くなるような「ありがとう」「がんばってね」「すごいね」といったお互いに励ましあえるような言葉が飛び交う学校にしたいと思います。誰もが過ごしやすい気持ちの良い学校にするために、是非、皆さん、協力してください。飯盛中の160人の生徒の命の重みはみんな同じで、とてもとても重いものです。自分の命も周りの人の命も同じように大切にできる人間を目指し頑張ってください。」という話をしました。ご家庭でも子どもたちの言葉遣いについても話題の一つにいただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。



養護教諭の小森美保先生が書かれた掲示が職員室前の廊下(通称:がんばろうか)に掲示されています。

子どもたちに言葉のもつ力について考えてほしいと思います。

飯盛中の子どもたちには、これからの生活の中でだれかを励まし力づけるような言葉を多く使ってほしいと思っています。

